

簿記検定講座

〈3級・2級W受験〉〈3級〉〈2級〉

担当スクール **資格の大原**

試験概要

受験資格	全国合格率
制限なし	(3級:ネット試験) 40.3% (2級:ネット試験) 39.8% 2024年4月～2024年6月期間の試験

資格取得のサポートも充実!

資格取得支援制度

受講直後の本試験合格で〔2級〕**4,720円**を給付!

キャリアアップ奨学金

受講直後の本試験合格で〔3級〕**2,850円**を給付!

再受講割引制度あり

課外講座専用ホームページ

申込・講義日程・ガイダンスはこちら▶

講義日程を必ずご確認ください



募集要項

●申込期間は変更する場合がありますので、課外講座専用ホームページを随時確認してください。

コース名(回数)	開講時期	受講形態	申込期間	開講期間	受講料※教材費込	再受講料※教材費込	試験日
3級・2級W受験(51回)	5月	教室対面	3/11～4/20	5月～12月	63,800円	42,900円	3級 6月下旬 2級 12月下旬
3級(15回)	5月	教室対面	3/11～4/20	5月～6月	22,000円	14,300円	
2級(36回)	7月	教室対面	3/11～6/17	7月～12月	55,000円	36,300円	

申込方法はP.28へ

学習スケジュール(開講期間)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
※2級の学習には3級レベルの知識が必要です。		3級・2級W受験(5月開講) 3級(5月開講)		2級(7月開講)								

迷っているならまずは簿記から!大学生から選ばれる理由

■簿記検定とは

簿記のルールはビジネスの場において必要とされる知識です。習得することで企画書作成やプレゼンテーションをおこなう際、また、リーダーや管理職として仕事を進めていく際に数値を根拠として論理的に考えたり、説明したりすることができます。さらに、簿記を理解することで経済ニュースなどの理解度も高まり、業種・職種を問わずその知識を活用することができます。



取引(日々の活動)



記録(分類・整理)



報告



Q. 将来、めざしたい方向がいまいちピンと来ていません。どんな企業に就職しても使える資格など、まず何からはじめればいいですか?

A. 簿記はどのような企業に就職する場合でも役立ちます。“迷ったら”取得を検討してほしい資格です!

ほとんどの企業活動において必要不可欠とされる**2つの考え方**を理解できるため、幅広く活用ができます。

財政状態：会社にお金がどれくらいあるのか

資産、負債および資本の状態のこと。資金をどのように集め、その資金をどのように使っているのかを簿記で学ぶ「**貸借対照表**」を用いて示している。

経営成績：一定期間内にどのくらいの利益(損失)があるのか

一定期間の収益や費用ならびに利益もしくは損失の状況のこと。一定期間に得た利益または損失がどのような原因でいくら生じたのかを簿記で学ぶ「**損益計算書**」を用いて示しており、利益または損失は一定期間の収益と費用の差額として計算される。

財政状態 と 経営成績 の考え方が**理解**できるようになるとこんなシーンで**役に立ちます!**

企画書作成やプレゼンテーションで説得力のある内容を作成したい

Aさんはある企画案作成にあたり、上司からその具体性について改善指示を受けていた。そこで簿記の知識を活用し、企画に必要な数値データを収集の上、費用対効果を示した企画書を作成した結果、企画案が採用されることになった。

企業の業績を上げる方法を探したい

Aさんが考えた企画案は好調であったが、採用コストに改善の必要性があることを確認した。そこで、Aさんは業務フローへのAI導入案を企画に盛り込むことにより継続的な利益の向上に繋げることができた。

損益計算書

費用	収益
利益	

簿記の知識があると

企業の数値を根拠として論理的に考えたり、企画内容の業績をシミュレーションすることができるため根拠のある資料作成や説明ができるようになります。

簿記の知識があると

企業活動における利益・損失の動きが見えるため、問題点がどこにあるのかを判断できるようになります。

簿記検定を取得するメリット

メリット 1

2級取得で企業からの評価もアップ

メリット 2

さまざまなビジネスシーンで直接的・間接的に役立つ

メリット 3

業績把握やその分析を通じて、業務改善や営業戦略にも活かせる

メリット 4

就職活動をはじめ、社内のキャリアアップや転職時にも有利

メリット 5

身につけた知識を他の資格に活かせるから選択肢が広がる

簿記は早期学習がおすすめ!

Point 1

帝京大学の課外講座で、まずは簿記2級をめざしましょう。

よくある疑問①

Q. 簿記は計算のイメージがあるけれど、数学が苦手でも大丈夫でしょうか?

A. 簿記のルールを覚えれば、数学が苦手でも問題ありません!

簿記においては、四則演算(+-×÷)で主な計算をおこなうため、数学が苦手でも問題ありません。簿記のルールに則って、数式を組み立てることができるので、積極的にチャレンジしましょう。試験では電卓を使用できるので、暗算する必要もありません。

3級

2級

はじめて学習する簿記として、基本的な知識の内容からスタートします。商品を生入れて販売する最もシンプルな商企業をベースに、商業簿記の仕組みを理解しましょう。3級で学習した商業簿記に加えて、製造業(メーカーなど)で使われる工業簿記を学習します。モノを作る際に必要なお金の計算や記録について理解しましょう。

よくある疑問②

Q. 簿記3級取得だけでは力になりませんか?

A. 企業からの評価が高い、2級までを取得することを推奨します。

簿記は人気の高いメジャーな資格であることから3級の取得人数も多い資格です。しかしながら実務上必要な知識の多くは2級で学習することから、企業も2級取得者を評価の対象とするケースが多いです。課外講座では2級取得をめざすためのコースを用意していますので活用してください。

Point 2

簿記からのステップアップ

公認会計士(P15参照)

税理士(P15参照)

年齢別合格者は20代が85%以上を占め、半数以上が学生!

公認会計士「合格者数は学生の割合が最多」

令和5年公認会計士試験合格者調査(会計士補合格者を含む)

区分	願書提出者数	合格者数	構成比
20歳未満	384人	23人	1.5%
20～24歳	9,710	977	63.3
25～29歳	4,734	356	23.1
30～34歳	2,248	122	7.9
35～39歳	1,255	38	2.5
40～44歳	805	20	1.3
45歳以上	1,181	8	0.5
合計	20,317	1,544	100.0

※令和5年11月17日発表 公認会計士・監査審査会 (注)令和5年11月17日時点の年齢であり、出願時の申告に基づくもの。

25歳以下の合格率が一番高い!

税理士「合格率が最高」

令和5年度(第73回)税理士試験結果表(年齢別)

区分	受験者数(A)	合格者数等			合格率(B/A)
		5科目到達者数	一部科目合格者数	合格者数合計(B)	
20歳以下	1,328人	-人	481人	481人	36.2%
21～25歳	5,695	53	1,641	1,694	29.7
26～30歳	4,916	74	1,258	1,332	27.1
31～35歳	4,973	107	1,061	1,168	23.5
36～40歳	4,619	97	865	962	20.8
41歳以上	11,362	269	1,219	1,488	13.1
合計	32,893	600	6,525	7,125	21.7

多くの大学生が学習開始しています。学習時間を確保できる学生のうちに合格を目指しましょう!

ステップアップは資格取得支援窓口へご相談ください。

公認会計士と税理士、どちらが良いかわからない...

私の知識でも公認会計士や税理士を目指す?

授業と両立が心配など...

疑問点やご不安があればお気軽に資格取得支援窓口へお越しください! 1人ひとりに合わせたご提案をさせていただきます。